

社会資本総合整備計画事後評価書

平成27年7月30日

計画の名称		みどりあふれる安全で安心な都市公園づくり																			
計画の期間		平成22年度～平成25年度（4年間）				交付対象		滋賀県彦根市													
計画の目標																					
彦根市は、彦根市総合発展計画の下、快適なみどりあふれる都市公園の整備や、幅広い世代が集う安全で安心な都市公園の再整備を目指している。 目標の実現のため、地域の拠点となる公園整備や、既存公園の老朽化した施設の安全性を確認し、必要な改修を実施する。																					
計画の成果目標（定量的指標）																					
彦根市民一人当たり都市公園面積を12.5m2から12.7m2に増加 管理計画が必要な10箇所の公園について、公園施設長寿命化計画を策定した公園の割合 緊急対策が必要な6箇所の公園で、計画に基づく要改修箇所の対策を実施した公園の割合																					
定量的指標の定義及び算定式									定量的指標の現況値及び目標値			備考									
									当初現況値 (H22当初)			中間目標値 (H24末)		最終目標値 (H25末)							
指標①		彦根市内で供用している公園の市民一人当たりの面積							12.5m2/人			12.7m2/人		12.7m2/人							
指標②		適切に維持管理を進めるため公園施設長寿命化計画を策定した公園の割合							0% (0箇所)			100% (10箇所)		100% (10箇所)							
指標③		都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業により、計画に基づく要改修箇所の対策を実施した公園の割合							0% (0箇所)			50% (3箇所)		100% (6箇所)							
全体事業費 上段計画、下段実施		合計 (A+B+C)		255百万円 255百万円		A		223百万円 215百万円		B		0 0		C		32百万円 40百万円		効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)		12.5% 15.7%	
事後評価																					
○事後評価の実施体制、実施時期																					
事後評価の実施体制										事後評価の実施時期											
本市都市計画課において事後評価を実施										平成25年度の補正予算を活用したため、実施期間が平成26年度末までとなり、事後評価が平成27年6月となった。											
										公表の方法											
										市ホームページにて着工前、改築後等の写真を添付して掲載											
1 交付対象事業の進捗状況																					
交付対象事業																					
A1 基幹事業																					
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)		市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考					
A-1	公園	一般	彦根市	直接	彦根市	公園施設長寿命化計画策定調査	10箇所	29.52ha	彦根市						106						
A-2	公園	一般	彦根市	直接	彦根市	都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業	6箇所		彦根市						153149						
A-3	公園	一般	彦根市	直接	彦根市	緑化重点地区総合整備事業	鳥居本地区	2.1ha	彦根市						6060						
合計															223215						
B 関連社会資本整備事業																					
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)		市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考					
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考					

C 効果促進事業																
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考	
									H22	H23	H24	H25	H26			
C-1	施設整備	一般	彦根市	直接	彦根市	金亀公園広場改修事業	金亀公園改修 A=4000㎡	彦根市							32 40	
合計														32 40		
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考
C-1	都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業(A-2)による遊具等の施設改修にあわせてエントランス広場を改修することにより、公園基幹部のリニューアルを図り、幅広い世代の市民が集う新たな憩いの場を創出する。															
2 事業効果の発現状況、目標値の達成状況																
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果発現状況				・鳥居本公園の整備が完了し、供用開始したことにより、市民一人あたり公園面積が増加した。 ・予防保全型の維持管理に努めるため、施設が多数存在する本市を代表する公園10箇所について公園施設長寿命化計画を策定した。 ・既存施設の老朽化が著しい6箇所の都市公園において施設改築を実施し、公園利用者の安全と安心を確保した。												
II 定量的指標の達成状況				指標①彦根市内で 供用している公園の 市民一人当たりの面 積	最終目標値	12.7㎡/人	目標値と実績値 に差が出た要因	市単独事業等により当計画以外の都市公園において供用を開始したため								
					最終実績値	12.92㎡/人										
				指標②適切に維持 管理を進めるため公 園施設長寿命化計 画を策定した公園の 割合	最終目標値	100%（10箇所）	目標値と実績値 に差が出た要因									
					最終実績値	100%（10箇所）										
				指標③都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業により、 計画に基づく要 改修箇所の対策を 実施した公園の割合	最終目標値	100%（6箇所）	目標値と実績値 に差が出た要因									
					最終実績値	100%（6箇所）										
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況				老朽化した遊具等の公園施設を改築したことにより、市民の憩いの場としての利用にとどまらず、市外からも遠足等による来園者が増加し、地域の賑わいの創出に貢献している。												
3 特記事項（今後の方針等）																
本計画において策定した彦根市公園施設長寿命化計画に基づき、公園施設の改築について継続して取り組む。																

